

とちぎの高校生「じぶん未来学」の改訂について

生涯学習課

1 事業の趣旨

高校生が、親・家族・家庭の意義・役割や、地域の人間関係など地域社会について主体的に学ぶことにより、次世代を育成し、地域への愛着や定住意識の醸成を図るとともに、地域を支え守る気持ちを育むことを目的に、本県独自の教材を作成し、平成 28(2016)年度から全県立学校で実施。

2 改訂の理由

- (1) 関係教科の学習内容との整合を図るなど、新学習指導要領への対応
- (2) 家庭環境や価値観など、生徒の多様性への配慮
- (3) 学校現場に対応した効率的な学習プログラムの作成

3 改訂内容

- (1) 「視点」、「学習テーマ」等項目の見直し
- (2) 「学習テーマ」の選択制の導入
- (3) プログラムの電子データ化

4 学習内容

【現行(6視点・12テーマ)】

※ 3年間で、12テーマを全て学習

【改訂版(3視点・8テーマ)】

※ 3年間で、各視点から最低1テーマを選択し学習

区分	視点	学習テーマ	取扱い	改訂版	取扱い
自分	1 自分を考える	自分を見つめる	必須	1 自分を考える	I 他者との関わりの中で深める自己理解 II 自分で描く未来の設計図
		ライフプランを考える -豊かに生きるためには-	必須		
家族・家庭	2 親を考える	親としての役割・責任	必須	2 家族・家庭を考える	III ライフスタイルと家族 IV 子どもの誕生と成長 V 親として育つ
		親となる意義	必須		
	3 子どもを考える	子どもの誕生	必須		
		子どもの成長と発達	必須		
4 家族を考える	家族のあり方を考える	必須			
	ライフスタイルと家族	必須			
地域・社会	5 地域を考える	地域で子育てを支える	必須	3 地域・社会を考える	VI 地域で支える子育て VII 地域社会への参加 VIII 働くことと自己実現(新規)
		地域社会の人間関係と地域力	必須		
	6 社会を考える	社会参加・社会貢献を考える	必須		
		社会生活・家庭生活、生きがいを考える	必須		